

(別紙様式2)

令和8年度 学校運営協議会 事業報告書

学校名：七尾市立能登島小学校

記載者：教頭 竹下めぐみ

<テーマ> 「少人数を生かした地域との連携」

	開催日時	学校運営協議会委員から出た意見 及び 意見に対する取組 等
第一回	5月22日(金)	<ul style="list-style-type: none">・児童数が少ないことはデメリットではない。一人一人きめ細やかな指導ができ、習熟度が上がるのでメリットでもある。能登島の自然や文化を生かした能登島学もある。この能登島小学校のよさを地元だけでなく、広く発信してはどうか。また、不登校児童の受け皿として、能登島地区以外の児童を通わせることはできないか。→教育委員会でも、今後、能登島地区以外からの児童が通学することについて、教育特区を含めて調査研究していく。→学校としては、これまで同様、報道機関に取材依頼を出し、学校の取組を積極的に発信していく。・能登島小学校の児童は一学年10人程度なので、児童数の多い学校に比べると、見学や体験できる内容が違ってくる。地域としても地域づくり協議会と連携し、さらに支援していきたい。
第二回	月 日 ()	
第三回	月 日 ()	